

(長野地域)

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州すこやかっ子食育推進事業
事業主体 (連絡先)	公益社団法人 長野県栄養士会 電話 026-235-2308
事業区分	信州ACEプロジェクトの推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,313,451円 (うち支援金: 769,000円)

事業内容

○「栄養の日」野菜たっぷり・適塩キャンペーン
一般県民を対象に、県下一斉に7カ所で緑黄色野菜の食べ方を中心とした、体験型イベントを実施することで野菜の適量摂取と適塩を実感していただくイベントを実施した。



【野菜たっぷり・適塩キャンペーン】

○長野の野菜はおいしいよ コンテスト事業
子ども達に長野の「野菜のおいしさ」への関心を高めるとともに、緑黄色野菜の良さを知ることを主眼とし、緑黄色野菜を含め一人分100gの野菜を使った小中学生による野菜料理コンテストを実施した。その作品集により普及を図った。



【長野の野菜はおいしいよ】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

○「栄養の日」野菜たっぷり・適塩キャンペーン
スーパーへ来店の方を対象に、より具体的に野菜の適量、適塩の味を伝えることができた。健康への関心は、高いが、具体的にどのくらい、どのように食べるかを示すことができ、このような活動の継続の必要性を感じた。

- ①若い世代の野菜摂取量増加
- ②適塩の意識を高める
- ③緑黄色野菜摂取量の増加

○長野の野菜はおいしいよ コンテスト事業
子ども達からは野菜をたくさん用いた彩りのよい料理が出品され、アピール性の高い内容となった。実施後給食日より等でも取り上げられた。

※自己評価【B】

【理由】

- ・約1,700名方が、体験に参加してくれた。
- ・コンテストの応募数が22校120作品あった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

○今回のアンケートでは、今後意識して「野菜、緑黄色野菜を摂取したい」と答えた方が40%弱、「薄味に心がけたい」方が40%であった。今後、これらの方への支援を継続したいと考える。

○若い世代の健康課題が種々ある中で、小中学生の時から、健康への関心を高め、よい食習慣を身につけて欲しいと願い、今後も様々な働きかけをしたいと考えている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)